

はじめまして。

私は横須賀に住む者です。

今回の震災は、天災のトラウマを抱えている
私の深い所に入り込み 眠れぬ日々をおくる中
被災地に住む方から

「無事です！

百合子さんが描いてくれた『福猫』に また救われました。

近所の人達と声をかけ合い、力を合わせて頑張っています。

『福猫』から笑顔のパワーを、みんなに！みんなに送ってください！」

と、メールが入り

自然の力に抱かれながら 私らしい『笑顔』を持って 身の丈で生きようと思った私に
『私がやれる事！』を 気づかせてくれました。

『心の繋がり 笑顔の架け橋の『福猫』を描いて届けよう！』と。

今朝も、庭掃除をしている私に

見知らぬおばあちゃまが「ここ通る度に、目も心も癒される。」

と、声をかけてくれ 立ち話をはじめました。

「私は、石巻の出身で、この津波でみーんなもってかれて、なーんもない！

まだ見つからない行方不明の親戚が何人もいて、

行きたくても こんな年寄りだから行かれなくて 毎日泣いてる。

そんな時、奥さん見かけホッとして 声かけたくなって。」

と、話してくれました。

勇気を出して

「実は私『福猫』と言う 猫の絵を描くんです。

被災地の人達に、その『福猫』を届けたい・・・

でも、食べ物やお金じゃなくて『想い』だけ・・・」

と、言い出したら おばあちゃま 急に明るい顔になって

「石巻のみんな猫が好き！大切に可愛がる人達なんだよ！送ってください。」

と、言ってくれました。

泣いていたおばあちゃまから、明るい笑顔&勇気をもらえた瞬間でした。

被災地の牛、馬、豚、犬、猫、魚、野菜、草木達

人間の言葉を使わない 命あるもの全てにも笑顔を！

小さな力の私は、3/11後 被災地に『福猫』をどうやって届けばいいのか
手だてもないまま『日本の桜に包まれる笑顔の福猫』をコツコツ描き始めています。

多くの被災地に『想い』を送る道を見つけながら、ゆっくりな歩みですが
『笑顔の桜福猫』を届けていけたらと、思っています。

七色の福に輝く笑顔を持つ猫の絵なので『福猫』と名づけました。

あなたの笑顔が見たくて「笑って♪」と思い『福猫』を描いています。

「目のあう所に飾って『福猫』に名前をつけて、笑いかけると
心がポッとあたたかくなります。」と、言ってくれます。

あなたの笑顔で『福猫』に笑いかけてあげてください。

福猫の笑顔は、笑顔の架け橋になって繋がっています。

名もなき 私の想いだけの

『笑顔の桜福猫』を受け取っていただけると うれしいです。